

# 平成29年度寄附（企業版ふるさと納税）による青森県のまち・ひと・しごと創生の主な取組

## ①世界遺産「白神山地」保全と活用推進プロジェクト

■白神山地の認知度及び魅力の向上と、白神山地を次世代につなぐ人財育成を目的としたプロジェクトです。

### 【白神まるごと体験博覧会の開催】

多くの方に白神山地の多彩な魅力を体験していただく博覧会を7月～9月に実施しました。（参加者数延べ1,556人）約30ある体験プログラムの中でも特にラフティングが人気でした。



白神・目谷渓谷でのラフティング

### 【白神を識る次世代の育成】

学生が白神体験を通じて、その素晴らしさに気付く機会を提供しました。結果を「白神フェノロジーカレンダー」として取りまとめ、WEBで公開中です。  
[http://www.shirakami-visitor.jp/shirakami\\_next/index.html](http://www.shirakami-visitor.jp/shirakami_next/index.html)

⇒30年度は、世界遺産登録25周年を迎えます。著名な自然愛好家をお招きしてフォーラムを開催するなど地域の気運を盛り上げていく予定です。

### 【白神岳登山道（二股コース）の再整備】

再整備に向けて調査測量設計を実施しました。  
 ⇒30年度はいよいよ工事に着手します。

## ②十和田湖・奥入瀬・八甲田魅力「深」発見プロジェクト

■奥入瀬エコツーリズム（※）を推進するための新たな交通システムの構築と、十和田湖周辺の観光再生を目的としたプロジェクトです。

### 【新たな交通システムの社会実験】

快適性と楽しさを提供する多様な移動手段の実証を奥入瀬渓流のマイカー交通規制時（10月26日～29日）に合わせて実施しました。移動手段としてはコミュニティサイクルが好評でした。



ランドカー走行実験



コミュニティサイクル実験

（※）奥入瀬エコツーリズムについては、こちらのHPでご覧になれます。  
<http://www.eco-oirase.com/ja>



十和田湖ヒメマス釣り体験

### 【滞在型観光メニュー開発と情報発信】

十和田湖ヒメマス釣り体験等の観光コンテンツの磨き上げや、外国語に対応した観光PR動画を作成し、Youtubeに公開しました。  
<http://www.youtube.com/watch?v=qdRCIjxMM8>  
<http://www.youtube.com/watch?v=Ps-KRTy6j-0>

⇒30年度は、新たな交通システムのプラットフォームとなるアプリケーションの作成や、民間移行を見据えたビジネスモデル化を進めていきます。

## ③あおもりUIターン雇用支援プロジェクト

■地方への人財の還流、若者の県内定着の促進を目的としたプロジェクトです。

### 【県内のインターンシップ等に参加するための交通費助成】

支給決定者数は、3月31日現在、50人です。  
 このうち21人が、UIターン就職につながっています。



学生等向け案内チラシ



女子学生の建設業インターンシップ

### 【インターンシップの参加促進】

交通費助成と併せて、インターンシップの参加を促進するため、企業向け・学生向けガイドラインを作成したほか、キャリアセミナーを実施しました。

⇒30年度も引き続き、県内インターンシップ等への参加経費（交通費）の助成を通じて、UIターン還流促進に取り組めます。

## ④あおもり短角牛再生緊急プロジェクト

■あおもり短角牛の増頭と低コスト生産技術を確認することで、生産農家の所得向上をめざすプロジェクトです。

### 【繁殖雌牛の増頭】

肉用子牛の出荷頭数を増やすためには、まず繁殖雌牛を増やす必要があることから、雌雄判別技術を用いて「雌の受精卵」をつくり、繁殖を実施しました。



検卵による雌雄判別

### 【低コスト生産技術の実証】

地域資源であるワイン粕を活用して、繁殖雌牛に適した冬季用飼料を試作し、給与試験を行いました。

⇒30年度は、同手法による繁殖を継続するほか、生まれた子牛を県内の生産農家に渡らせるための流通の仕組みづくりなどに取り組みます。

## ⑤AOMORIのお宝コンテンツ魅力発信プロジェクト

■郷土の歴史、文化に対する県民の理解と愛着を深め、地元志向の若者や地域の魅力を発信できる人財の育成を目的としたプロジェクトです。

### 【青森県史デジタルアーカイブスの構築】

青森県史全36巻が3月に完成しました。収集した貴重な史資料を、県民の皆さんが手軽に活用するためのシステムを構築しました。



### 【高校生による文化財魅力発信】

高校生が津軽地域に特有の大石武学流庭園を中心に調査研究を行い、発表会を開催しました。ミニチュア庭園づくりやまち歩きマップ制作などを通じて、ふるさとへの理解を深めました。

⇒30年度も引き続き、資料データの入力やマイクロフィルムのデジタル化と、高校生による文化財の調査研究に取り組めます。